

学年「単元名」	第3学年「生物と外界の関係」
本時のねらい	生物の「食べる・食べられる」という関係を、図（食物網の図）に表すことを通して、食物連鎖の出発点がすべて植物であることを見だし、その理由を考察する。

【授業場面・・・食べる・食べられるの関係を図に表し、食物連鎖について考察する】

教師の働きかけ ・ 発問等	生徒の活動 ・ 発言 ○活動
1 食物連鎖について確認させる。 ・ 肉食動物が草食動物を食べる映像を見てく ださい。 ・ 生物の食う・食われる関係を何と言いま すか。 ・ 食物連鎖の出発点（スタート）となる生物 は何だと思いますか。 2 課題を確認させる。	○教師の話を聞く。 ・ かわいそう、残酷だ、肉食動物も生きてい かないとだめだから仕方ない。など。 ・ 食物連鎖 ・ 微生物、小さい生物、植物、草食動物。な ど ○課題を理解する。
「食う・食われる」関係（食物連鎖）の出発点の生物は何だろうか。その理由も考えよう。	
ここから演習を行います。	
3 食物網の図を作成させる。 ・ 食物網を班で相談しながら作ってください。 4 完成した図を学級で共有させる。	○食物網の図を作成する。 ○完成した図を学級で共有し、見比べる。

5 食物連鎖の出発点の生物は何か考えさせる。 ・食物連鎖の出発点の生物は何か、理由をつけて発表してください。	○個人で、食物連鎖の出発点の生物とその理由を考える。
6 今日の課題についてまとめさせる。 ・各自まとめを記入しましょう。	○まとめを考え、ワークシートに記入する。
「食う・食われる」関係(食物連鎖)の出発点の生物は、植物である。 植物は、光合成を行い無機物から有機物を作り出すことができるから。	
7 振り返りを行う。 ・今日の授業の振り返りを記入しましょう。	○振り返りを記入する。 ・植物がいないと私たちも生きていけない。 ・元を考えると、太陽が生命の源である。 ・動物は恩恵を受けてばかりなのか。など